

CAP

子どもへの暴力防止
子ども 暴力 防止
Child Assault Prevention



CAP とは子どもがさまざまな暴力やいじめから自分を守るための
人権教育プログラムです

- CAP とは
- 「CAP 子どもワークショップの紹介」と体験
- 子どもをサポートするために大人にできること
- 日時・会場: 2月2日(土) 10:00~12:00 ふれあい22 研修室
13:30~15:30 新松戸市民センター
(受付は15分前から開始します)
- 参加費 無料
- 講師 ENJOY CAP
- 問い合わせ 栗っ子放課後児童クラブ 047-344-4472

※ CAPプログラムのすべての権限は、アメリカ・ニュージャージー州の International CAP にあります。
「安心 自信 自由」は International CAP の登録商標です。

ワークショップ主催: NPO 法人



CAP の歴史

1978年、アメリカのオハイオ州にある「レイブ救援センター」という組織から CAP の歴史が始まりました。レイブ救援センターでは、「1人で歩いてはいけない」「知らない人には気をつけなさい」といった子どもの行動を規制する防止方法が、それだけでは被害を減らすことにはならないということを経験から知っていました。

そして、子どもに身を守るための正しい知識を与え、子どもの持つ「内なる力」に焦点を当ててエンパワーする(もともと持っている力を息吹からせる)ことこそが被害を減らすことになるのではないかと考えたのです。

児童発達の専門家、心理療法士、医師、親、教育者に協力をあおいで協議し理論作りをし、今日ある CAP プログラムの原型を作り上げました。